

久宝寺地区



発行者
久宝寺地区福祉委員会
委員長 津川 勝

八尾市北久宝寺2丁目1番1号
八尾市 久宝寺出張所 内
TEL 922-2233

許麻の里 沢辺に生ふる
かきつばた
君か手毎に
水やかかさ

(河内名所同会より)

校区まちづくり協議会設立準備会
立ち上げと実施事業について

八尾市では、地域のまちづくりを進めるため、地域における『防犯・防災』と『地域福祉の推進』に関する取り組みを支援する助成制度がスタートしました。

今後、地域が主体となり策定する『わがまち推進計画』に沿って、身近なまちづくりやさまざまな地域活動を進めていく事業に利用することができるよう地域予算制度も、将来的に導入される予定です。対象団体は小学校区の『まちづくり協議会』としており、平成二十二年度から平成二十四年度の三ヶ年の八尾市地域まちづくり支援制度は、その準備段階として発足した『校区まちづくり協議会設立準備会』に助成されます。

この助成制度のスタートを受けて、久宝寺小学校区では昨年十一月に『久宝寺小学校区まちづくり協議会設立準備会』を立ち上げ、地区福祉委員会が中心となり地域まちづくり支援制度を活用して事業を実施致しました。

平成二十二年度の実施事業概要については、以下の通りです。

防犯・防災

☆久宝寺小学校区安全・安心まちづくり推進事業

自主防災活動を目的として、昨年十一月二十一日に要援護者の安否確認を伴う防災訓練を実施。助成金で、ハンドメガホン、ヘルメット等を購入し、訓練で使用しました。

久宝寺小学校安全対策事業

☆久宝寺小学校PTAの緊急連絡体制として、助成金でパソコンを購入し、掲示板機能付メール配信システムを導入。地域に関する情報・不審者情報などを迅速に伝え、共有することで子どもの安全を守り、防犯意識を高め、安心して暮らせる地域を目指します。

地域福祉

☆久宝寺ほつとステーション活動推進環境整備事業

地域のふれあいを目的として、老若男女を問わず誰でも気軽に集える『久宝寺ほつとステーション』（一〇〇円のコーヒ―等の喫茶コーナー）を開設し、近隣住民の憩いの場を目指します。

「何でも言わん会」の日程について

久宝寺地区福祉委員会 総務部会

「何でも言わん会」とは、地域の住民が気軽に集まり、自由に意見交換をしながら、自分の地域の福祉について、日頃感じたり考えたりしたことをおしゃべりしながら地域の現状や課題を整理して、その解決方法について皆で話し合ってみる会です。

はじめに「何でも言わん会」のルールとして次の事を守っていただきます。

- ① リラックスする ② 個人攻撃をしない
- ③ 聞き合う

●活動のポイント

- ① 自分の地域を自分達でより良くする意識を持つ住民の主体性
- ② 会議のルールを作る
- ③ 地域を町会別ブロックに分けて多くの参加者を募る



◎第四回 開催予定 八月三十日(火)

午前十時三十分～十一時三十分

対象者 ひまわりの会 一人暮らしの高齢者

◎第五回 開催予定 九月三十日(金) 午後七時三十分～九時

対象地区 Aブロック(旭町、栄町、常盤町、真砂第一、真砂第二、高砂町)

Dブロック(北町第一、第三、GM・二・三)

◎第六回 開催予定 十月二十一日(金) 午前十時～十一時三十分

対象者 久宝寺全地区(夜開催する集会に参加できなかった人、特に幼稚園・小学校のPTAの方々)

◎第七回 開催予定 十一月二十五日(金) 午後七時三十分～九時

対象地区 Cブロック(府住一、二、三)

Eブロック(北町第一、中町、西町一、二)

◎第八回 開催予定 平成二十四年一月二十日(金)

午後七時三十分～九時

対象者 小学校・中学校のPTA、ジュニア会、育成会

プログラム

開会挨拶

久宝寺地区福祉委員会 (敬称略)
委員長 津川 勝

- 踊り 久宝寺幼稚園
マルマル モリモリ 指導 高松 真美
ゆめのタネ 指導 家田 美幸
- マジック 森 唯雄
- リコーダーと合唱 久小音楽クラブ
「上を向いて歩こう・他」 指導 釘田 摩理
- 健康体操 久小音楽クラブ
ニッポン道中いただきます 構成 善家 佳子
まあるいいのち
- 三味線 久次米準子
十日町小唄・天竜下れば 指導 久次米準子
股旅三曲 (旅笠道中・旅姿三人男・妻恋道中)
河内おとこ節
- ダンス 林 有希子
レディースジュニア 指導 林 有希子
キューティキッズ
メロディ合唱団
- 詩舞 桃木 和扇
大倉 粹昭
乾 粹城
- コーラス コットンハーモニー
島原の子守唄 指導 藤澤 敦子
串本節・童謡 ピアノ 小林 美紀
- 吹奏楽 久宝寺中学校 吹奏楽部
坂本九メモリアル 指導 蜂谷 琴妙
ハリリー・ポッター・その他 山野 康代
藤田 充子
- 河内音頭総おどり 音頭取り出演
(午後四時～四時四十分)
全員参加で踊りましょう!

「好きやねん久宝寺まつり」が近づいてまいりました。八尾といえば河内音頭と全国に発信されている昨今、久宝寺でも河内音頭の踊りをひろめていかねばと続けてこられた先輩方のいろいろな思いをいただきながら、福祉委員会本部役員会で、演芸大会のフィナーレに河内音頭総おどりということに決定しました。皆さん、リズムに乗って楽しくおどりましょう!!

◎プログラムは、上記に概要を掲載しています。なお、体育館で使用のスリッパは各自でご持参をお願いします。



「敬老祝賀演芸会」
高齡者を囲む三世代演芸会
(午後一時～四時四十分)
本年も、皆さんのお子さんであり、又、お孫さんでもある、幼稚園・小学校・中学校のお子さんの元気一杯の出演、演奏等々成長の過程として、温かい目で見て応援して下さる。



日時 平成二十三年九月十八日(日)
場所 久宝寺小学校 体育館・グラウンド

◎愛の献血コーナー

(午前十時～午後三時)

昨年同様、大阪府赤十字社の献血車が、今年も「好きやねん久宝寺まつり」の会場に来ることになりました。平日ですとご協力いただける方に限りがありますので、日曜日のたくさんの方が集まるこの日に皆様方の暖かいご協力をよろしくお願ひします。

『野外の催し』

(午後十二時～午後四時)

小学校のグラウンドで野外の催しを昼十二時から開催します。

内容は 飲食コーナーの屋台店・クラフトコーナー・遊びコーナー・展示コーナー・写真コーナー(子供さんが消防服を着て写真撮影)などです。

地域交流の行事として皆さんの参加を待ちしています。